あらくれ（1957）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 121分
初公開日 1957/05/22

【解説】
　徳田秋声の日本自然主義文学を代表する同名小説を元に、水木洋子が脚色し成瀬巳喜男が監督した文芸ドラマ。近代日本で懸命に生きる女性の波瀾万丈の人生を綴る。高峰秀子がまさに「あらくれ」なヒロインを豪快に演じている。
　庄屋の娘であるお島は、田舎での結婚話を嫌い東京へ逃げ出した。神田にある商店の主人の後妻となるが、勝ち気な性格が災いし大喧嘩の果てに家を飛び出してしまう。たどり着いた寒村の旅館で女中として働き、若旦那と関係を結ぶが、彼には病気の妻がいた。妻の病気が治れば、自分の居場所がない。お島は再び東京へ戻り洋服店で勤めることに。洋服職人の小野田と店を持つようになり、家庭も商売も軌道に乗るようになった。そこへ小野田の父親が同居することになったが、その父親は酒飲みで気難しい男だった。

【クレジット】
監督 成瀬巳喜男
製作 田中友幸
原作 徳田秋声 （『あらくれ』）
脚本 水木洋子
撮影 玉井正夫
美術 河東安英
編集 大井英史
音楽 斎藤一郎
出演

高峰秀子		お島
上原謙		鶴さん
森雅之		浜屋
加東大介		小野田
仲代達矢	Tatsuya Nakadai	木村
東野英治郎		お島の父
岸輝子		母
宮口精二		兄・壮太郎
中北千枝子		姉・おすず
坂本武		養父・喜助
本間文子		妻・おとら
林幹		植源の隠居
田中春男		息子・房吉
三浦光子		おゆう
千石規子		浜屋の妻・お君

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

中村葉子	子・絹子
平兮淳司	子・正夫
横山運平	浜屋の爺さん
志村喬	精米所の主人
清川玉枝	おしん
中村是好	温泉宿の主人
音羽久米子	妻・さと
沢村貞子	お島の伯母
高堂国典	小野田の父・金七
谷晃	雑貨屋主人
賀原夏子	印刷屋の妻・おとく
丹阿弥谷津子	生け花の師匠
左卜全	駄菓子屋のお爺さん
馬野都留子	駄菓子屋のお婆さん
沢村いき雄	学校の門番
大村千吉	根津の店の職人
佐田豊	芝の店の職人
三浦常男	小僧・順三
出雲八重子	髪結い

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.